

(三) 決議文

今や大阪全市に亘る労働争議は激化し而して命令して出陣  
メテ居ル我等此ノ事案ヲ多量ニトキ如斯ク争議が續出スルハ労働者ノ  
輕重手ニアラスレテ之レ實ニ財源リノ恐慌ノ生ヤル新シキ現象ニ  
アハト確信ス故ニ此際多數ノ株東者ヲ出スル徒ラニ事ヲ向テ紛  
糾セシメ其ノ解決ヲシテ益々困難ナラシムトモ思惟ス株東者ノ  
解放ハ労働者ノ感情ヲ左右スルモノナレバ故ニ速クニ此ノ事件  
ノ黄東者ヲ解放セシムルコトヲ嘆願ス

大正十一年六月五日

友愛會大阪縣會

大阪府知事池松時和殿

六日本工場所属職工ハ六百七十五名出勤セタルノ車輛製造工場  
(職工百六十五名ヲ除ク外ハ朝来工場)  
内各所ニ係不團ノ怠業状態ヲ継続シ正午頃ヨリ之車輛職工  
モ亦同様怠業ニ傾キ數津分工場ニ於テモ朝来一斉ニ怠  
業ヲ行ヒシモ本工場同様檢査ヲ辭後ヲ持セリ又第三工場(敷  
津工場ノ所属工場ニテ地域ヲ異ニシ職工百三十名ヲ有ス)ハ当初  
リ本件職工ト連絡ヲ缺キ超然相聞セサルカ如キ態度ニ出テ  
シモ其後此中議ノ發展ニ伴ヒ漸ク動搖ノ兆ヲ呈シ果シテ朝来  
怠業状態ニ入レシ 而シテ賀川豊彦段記者調停案ヲ携  
ハ社長室訪問ニ赴キ先ニ交換ヲ為シタルモ今社側ノ安ビル所  
トナリカリシカ今人ハ未だ中ノ 協調會或ハ麻情報課長ト會  
談ノ結果凶隣高一段ノ考慮ヲ費シ安協案ノ発見ニ努力  
ルニ決シ六日島種吉ト之曉岡又去ヲ伴ヒ會社ニ至リ前野井方  
並ニ函持熟議シ別記書及書通リ會社ニ於テ協議スルコト